

弁護士法人 岡山パブリック法律事務所

vol.31

ニュース・レター

～あなたに寄り添い 共に生きる法律事務所～

CONTENTS 目次

2023.6.15

- 設立20周年に向けて…………… P1
- 副会長の経験を生かして…………… P2
- 入職のご挨拶…………… P2
- 入職のご挨拶…………… P3
- 自己紹介…………… P3
- 自己紹介文…………… P4

設立20周年に向けて

 弁護士 うわ お よう へい
 上尾 洋平

当事務所は、平成16年8月に設立され、令和6年8月をもって設立20年を迎えます。

設立以来、「駆け込み寺」の理念を掲げ、資力のないことを理由に法律的支援を断らないという活動を行い、多重債務に関するいわゆるクレサラ事件を中心に公益的事件に取り組むとともに、現在では、上記の事件のほか、高齢化社会に伴って増大する後見事件への需要に対応すべく、社会福祉士を雇用して、900名を超える方の後見人等に就任しております。

また、当事務所では、養成した弁護士を司法過疎地域に派遣することで、現在では司法過疎地域は、ワン地域が2か所のみとなるなど、司法過疎地域解消に注力してきました。

なお、近年では、当事務所の所属弁護士から複数名の岡山弁護士会の副会長や令和3年度から令和5年度までの岡山県の包括外部監査人を輩出するなど、会務に積極的に取り組むとともに公職にも関わっております。

このように、当事務所が長年にわたって活動することができたのは、ひとえに岡山弁護士会の執行部及び会員の先生方のご理解とご協力の賜物です。

今後は、上記の活動を継続するとともに、岡山司法福祉ネットの充実及びおかやま精神医療アドボケイトセンターの運営に関与するなど新たな権利擁護のための活動にも取り組みたいと思います。

また、財政面において、当事務所は、会規に基づき、岡山弁護士会から、運営資金の貸付を受けることができるとされておりますが、幸いにも貸付による支援を受けることなく、ここまで運営をすることができました。

当事務所は、令和5年4月1日時点において、春日町本部のほか津山支所、玉野支所、岡山南支所及び倉敷支所の4つの支所を構え、弁護士16名、社会福祉士14名、職員47名の総勢77名が所属する組織となっておりますが、今後も、権利擁護活動に邁進するため財政面において憂いが生じないよう組織運営を進めて参りたいと思います。

岡山弁護士会の先生方におかれましては、今後も、これまでと変わらぬご協力とご支援を賜りますようお願い致します。

また、来年度は、当事務所の設立20周年に関する記念行事を開催することを予定しておりますので、多くの会員の先生方にご臨席いただけますことを祈念いたしております。



副会長の経験を生かして

弁護士 にしお ぶみえ
西尾 史恵

岡山弁護士会の副会長を務め、3月31日で1年間の任期を無事終えることができました。ご支援いただいたすべての皆さまに心より感謝申し上げます。

弁護士会の果たすべき役割は広く、そして重く、その分、副会長の職責も重責です。

4日に1回は岡山弁護士会館に終日待機します。おびたしい数の書類に決済印を押したり、弁護士の照会に応じたり、時には市民からの苦情に対応をしたりと大忙しの1日となります。弁護士会に36ある委員会は副会長4人で担務を分け合い、私も9つの委員会を受け持ちました。担当委員会には毎月参加し、執行部として活動を応援したり、執行部から委員会へお願いをしたりと委員会と執行部のパイプ役を務めます。委員会主催の研修やイベントであいさつに立つのも副会長の役目です。

何より大変なのは弁護士会の意思決定機関である「常議員会」と「総会」への対応です。

過去の議事録を確認し、準備に準備を重ねて臨みます。それでも出席する弁護士からはさまざまな質問や意見が出てくるため、その場で答弁をしなければなりません。

感慨深い出来事もありました。障害児が受ける福祉的な手当の支給やサービスが両親等の所得によって制限されることに対し、見直しを求める弁護士会長声明が常議員会で承認されたことです。高齢者障がい者支援委員会が提出しました。委員会や関係者と何度も意見交換した末の声明でした。日弁連はもちろん他の単位弁護士会も出していない全国初の声明でもあり、大きな反響を呼びました。

振り返れば重責に押しつぶされそうな毎日でした。それでも50歳という人生の節目に、近藤剛会長の下、助け合い、支え合った副会長3人と共に執行部を経験できたことは私の誇りです。人生は折り返しに入りましたが、この貴重な経験を生かして、会務、弁護士業務に精励したいと思います。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

入職のご挨拶

いのうえ たみこ
弁護士 井上 民子

令和5年1月より、岡山パブリック法律事務所春日町本部に勤務しております、井上民子と申します。出身は、日本の西の果て長崎県で、学生～会社員時代は京都で暮らし、結婚を機に岡山にやってきました。岡山にはもう23年近く住んでおり、気が付けば、人生でもっとも長い時期を岡山で過ごしていることとなります。岡山では2人の子どもを授かり、育児中心の生活を送っていましたが、子どもたちが中高生になり手が離れてきたころに、残りの人生は人の役に立つ仕事をしたという思いがむくむくとわいてきました。運よく、通える場所に岡山大学大学院法務研究科があり、先生方の手厚い指導に恵まれ、司法試験に合格することができ、今に至っております。

法科大学院の授業等を通して、岡山パブリック法律事務所では弁護士と社会福祉士が連携し、紛争解決だけでなく、依頼者の生活といった紛争にいたる背景事情にも配慮して対応していることを知りました。私自身、今までの経験から、物事の裏には関わっている人たちのそれぞれの思いや行き違いといった、さまざまな要因が積み重なっていると感じていました。そして、依頼者の本質的な悩みに寄り添い、気持ちの整理がつくような弁護活動を行っていきたくて考えていたこともあり、岡山パブリック法律事務所に入所しました。入所後は、各弁護士や社会福祉士が、依頼者個人レベルだけでなく、社会レベルで問題を解決することができないかを考えて活動している姿を見て、とても刺激を受けています。

今は、依頼者の方の人生の大切な一局面に、大きな影響力をもって関わっているという重圧をひしひしと感じながら、諸先輩方に助言をいただきつつ、とにかく一生懸命対応しています。まずは、一人前の弁護士になることを目指し、以後は、何かしら少しでも社会がよくなるような活動に関わっていければいいなと思っています。

方向転換したり、回り道したりと、道草だらけの人生を歩んできましたが、そこから得たモットーは「無駄な経験はない」ということ、そして、「人生の喜びは人との関わりにある」ということです。今までの弁護士らしからぬ経験を糧にして、生活者としての視点を忘れず、これから出会うみなさまとの関係一つ一つを大切に、活動していきたいと思っています。それはきっと私の人生もより豊かにしてくれるだろうと楽しみにしています。どうぞよろしくお願い致します。

入職のご挨拶

弁護士 すずき きよひで
鈴木 清英

【自己紹介】

始めまして、今年の1月から津山支所で勤務させていただいています。鈴木清英(すずききよひで)と申します。

出身は茨城県(水戸黄門、鹿島アントラーズ、イバラキング等で有名です笑)で、昨年の12月末から津山に引越してきました。津山に来てからもうすぐ約半年が経とうとしています(時間が経つのが早すぎて信じられません)。

私は過去に放課後等デイサービスという施設でアルバイトをさせていただいていたこともあり、子どもと遊ぶことがとても大好きです。司法試験直前期に社会福祉士という仕事に興味を持ち、社会福祉士の友人に社会福祉士の仕事の素晴らしい部分を教えていただきました(放デイもその友人に子供福祉に興味があるのならということ教えていただきました。その友人には本当に感謝してもしきれません)。自分も将来、社会福祉士を取得したい!と思いつつ、「社会福祉士さんと一緒に仕事ができるそんな法律事務所とかないのかなあ」とネットをポチポチしていたところ、ここ岡山パブリック法律事務所という素晴らしい事務所に出会わせていただきました。

【津山支所のアピールポイント】

現在津山支所は弁護士4名、身上監護・訪問担当2名、事務局5名、事務パート2名の計13名体制で、津山支所の先生方、社会福祉士の方々、事務員さんの雰囲気がとても明るく、風通しが非常に良い事務所で、私自身とても大好きな職場です。特に事務員さん達の会話はとても面白く、録音してラジオで流せば、大人気になるのでは?と執務中に何度も思うことがあります。そんな素敵な皆さん達から毎日たくさん元気をもらっています(笑)。

世間一般では、職場の雰囲気が悪いという会社もあると思いますが、津山支所に関しては、そんな心配は一切ないので興味を持った方がいらっしゃったら、ぜひ応募してみてください!

【さいごに】

私自身、この素敵な事務所で仕事をさせていただいているということが当たり前ではないんだということを頭に入れ、日々感謝して、相談者・依頼者の方のお役に立てるように努力して参りますので、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

自己紹介

精神保健福祉士 にい や あさみ
新谷 麻未

皆さま、初めまして。精神保健福祉士の新谷麻未(にいやあさみ)と申します。2022年12月から倉敷支所で勤務しております。広島県福山市出身です。思春期頃から心理、哲学、倫理、歴史などに関心がありました。高校生当時、塾の先生に大学進学の手話をしていたときに「社会福祉」という分野があると教えていただき、進学しました。

4年生のときに、精神科病院で実習がありました。授業で学習して臨んだにも拘わらず、私は「ソーシャルワーカーって何だろう」「ソーシャルワーカーの支援って何をすることだろう」と疑問のほうが多く、不完全燃焼に終わりました。「このままではソーシャルワーカーとして働けない」「もっと知りたい」という思いが強くなり、大学院進学への動機となりました。

進学後は、論文を読んでインプット、発表をしてアウトプットを繰り返し、自分の内面や、社会問題に向き合い続けた2年間でした。たくさん泣き、たくさん笑いました。一緒に取り組んだ仲間や、恩師、フィールドワークで知り合った方たちは私の宝物です。ソーシャルワークについて知識を深めたくて進学しましたが、学問を通して、人と人との関係性の大切さを実感できました。「人」に受容され、向き合ってもらうことで、自分が「変わった」ことがなによりの経験です。今度は私が、誰かにとって、そのような人になりたい。それが私の原点です。

修了後は障害福祉、児童福祉、精神保健の分野で活動してきました。そのなかで成年後見人の方との出会いもありました。「ご本人の利益を最優先に考え、動ける仕事はこれだ!」と思い、いつしか、自分も後見業務をしたいと思うようになっていきました。岡山パブリック法律事務所は、弁護士、ソーシャルワーカー、事務局の3職種連携が特徴であり、魅力だと思い、応募しました。採用していただき、感謝しています。

これからも、対話を大切に、一緒に悩み、喜び、歩いていくことを心掛けていきます。「ご本人がどのような生活を望み、そのためにはどのような手立てが必要か」ミクロ、メソ、マクロの視点を持ち、ソーシャルワーク実践を続けていきたいです。法律事務所と聞くと敷居が高く感じるかもしれませんが、皆さまにとって身近な存在となれるよう、活動していきます。よろしくお願い致します。

自己紹介文

社会福祉士 おのだ あつみ
小野田 温美

今日は自己紹介文提出期限の前日です。自己紹介が苦手な私は悩みに悩み、今日に至り、「今話題のChatGPTに書いてもらおう！」と思い立ちました。

以下ChatGPTからの返信です。

はじめまして、小野田温美（おのだあつみ）と申します。2023年4月に社会福祉士として岡山パブリック法律事務所に入職しました。私は友達から「優しい」と言われることが多く、福祉に向いているかもしれないという安易な気持ちで社会福祉士を目指しました。しかし、福祉に携わるうちに、人々の生活に役立つことができるやりがいを感じ、今でもこの道に進んでよかったと思っています。私は社会福祉士として、医療機関や高齢者福祉の分野で10年以上の勤務経験があります。そこで、多くの方々と接する中で、人間関係や健康、生活に関する悩みや問題を解決するお手伝いができることを学びました。また、私はオーストラリアに留学した経験があります。留学中は、様々な文化に触れ、語学力を身につけることができました。その経験を通じて、人とのコミュニケーション力や多様な価値観を尊重することの大切さを学びました。

趣味は旅と読書です。新しい場所や文化を知ることが好きで、旅行をすることで自分自身を成長させることができます。また、読書は日々のストレスを解消するだけでなく、新しい知識や価値観を得ることができます。今後は、社会福祉士としてのスキルを磨きながら、より多くの方々の生活に貢献していきたいと思っています。

「ChatGPTありがとう！これで500文字稼げた。でもこんなこと思ってないのに。私じゃないみたいで気持ち悪い・・・45点！」が正直な感想です。

10年後には多くの仕事がAIに奪われると言われていますが、社会福祉士はAIに代替できない職種の一つです。私はこれからも、データの蓄積による最適解や自分の価値観を押し付けることなく、お一人おひとりの好きなことや嫌いなこと、大切にしてきたこと、今までどのような人生を過ごしてきたか、に耳を傾けていきたいと思います。

そして、ChatGPTに作られた私ではなく、本来の私はどんな人間なのかを知っていただけるように、皆さまと一緒に働ける機会を楽しみにしています。

弁護士法人 岡山パブリック法律事務所

- 春日町本部…〒700-0905 岡山市北区春日町5番6号 TEL:086-231-1141 FAX:086-803-3677
- 後見センター…〒700-0905 岡山市北区春日町5番6号 TEL:086-206-5410 FAX:086-803-3677
- 津山支所…〒708-0062 岡山県津山市京町73-2丹沢ビル2階 TEL:0868-31-0035 FAX:0868-31-0036
- 玉野支所…〒706-0002 岡山県玉野市築港1丁目17番5号 サニーセブンビル202 TEL:0863-33-6113 FAX:0863-33-6115
- 岡山南支所…〒702-8022 岡山市南区福成3丁目6番22号 TEL:086-230-7355 FAX:086-230-7356
- 倉敷支所…〒710-0815 倉敷市^{ひよせ}日吉町442番地11 ファインヴィラ101号室 TEL:086-441-1536 FAX:086-441-1537

【福祉職の皆様へ】・・・無料相談のご案内

福祉職の皆様からの福祉的支援に関するご相談はいつでも無料です。

後見センター TEL(086)206-5410
FAX(086)803-3677